

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なごみ

作成日: 平成 25年 11月 10日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災、地震などの災害に備えて日常からの準備が必要である。	災害時などの緊急時の対応ができる。	・緊急連絡網の整備 (連絡網が機能するかシミュレーションを行う) ・災害時に必要な備蓄ができる。 (災害時最低限必要な物品、食糧品などを調べ、備える)	3ヶ月
2	11	管理者の業務が多く、身体的、精神的負担が多い。 (兼務業務が多い)	業務分担ができる	・各ユニットリーダーを決めて業務分担をする。 ・個々の仕事内容を今一度、見直して各自で出来るような仕事を振り分ける。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。